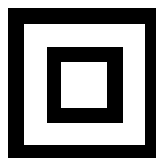
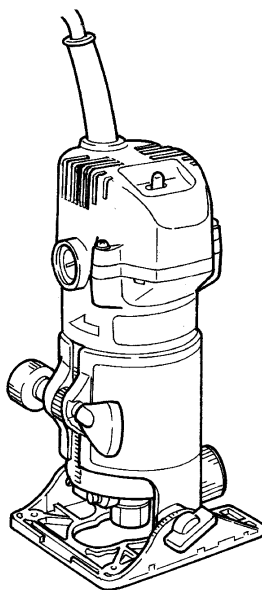
Hitachi Koki

# 日立トリマ

## M 6SB

# 取扱説明書

このたびは日立トリマをお買い上げいただき，
ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みにな
り，正しく安全にお使いください。
お読みになった後は，いつでも見られる所に
大切に保管してご利用ください。

二 重 絶 縁

HITACHI

# 目　次



## ⚠警告，⚠注意，注 の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠**警告**」と「⚠**注意**」に区分していますが，それぞれ次の意味を表します。また，「**注**」の意味も説明します。

⚠警告 ： **誤った取扱いをしたときに，使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ： **誤った取扱いをしたときに，使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお，「⚠**注意**」に記載した事項でも，状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので，必ず守ってください。

注 ： **製品の据付け，操作，メンテナンスに関する重要なご注意。**

# 電動工具の安全上のご注意

- 火災，感電，けがなどの事故を未然に防ぐために，次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に，この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上，指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は，お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## ⚠ 警　告

**① 作業場は,いつもきれいに保ってください。**
- ちらかった場所や作業台は，事故の原因になります。

**② 作業場の周囲状況も考慮してください。**
- 電動工具は，雨中で使用したり，湿った，または，ぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

**③ 感電に注意してください。**
- 電動工具を使用中，身体を，アース(接地)されているものに接触させないようにしてください。
（例えば，パイプ，暖房器具，電子レンジ，冷蔵庫などの外枠）

**④ 子供を近づけないでください。**
- 作業者以外，電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外，作業場へ近づけないでください。

**⑤ 使用しない場合は，きちんと保管してください。**
- 乾燥した場所で，子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。

**⑥ 無理して使用しないでください。**
- 安全に能率よく作業するために，電動工具の能力に合った速さで作業してください。

**⑦ 作業に合った電動工具を使用してください。**
- 小形の電動工具やアタッチメントは，大形の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

**⑧ きちんとした服装で作業してください。**
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は，回転部に巻き込まれる恐れがあるので，着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には，ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は，帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

## ⚠ 警　告

**⑨ 保護メガネを使用してください。**
- 作業時は，保護メガネを使用してください。また，粉じんの多い作業では，防じんマスクを併用してください。

**⑩ 防音保護具を着用してください。**
- 騒音の大きい作業では，耳栓，イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

**⑪ コードを乱暴に扱わないでください。**
- コードを持って電動工具を運んだり，コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱，油，角のとがった所に近づけないでください。

**⑫ 加工する物をしっかりと固定してください。**
- 加工する物を固定するために，クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で，両手で電動工具を使用できます。

**⑬ 無理な姿勢で作業をしないでください。**
- 常に足元をしっかりさせ，バランスを保つようにしてください。

**⑭ 電動工具は，注意深く手入れをしてください。**
- 安全に能率よく作業していただくために，刃物類は常に手入れをし，よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は，取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し，損傷している場合は，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
- 継ぎ（延長）コードを使用する場合は，定期的に点検し，損傷している場合には交換してください。
- 握り部は，常に乾かしてきれいな状態を保ち，油やグリースが付かないようにしてください。

**⑮ 次の場合は，電動工具のスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いてください。**
- 使用しない，または，修理する場合。
- 刃物，トイシ，ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他，危険が予想される場合。

**⑯ 調節キーやスパナなどは，必ず取りはずしてください。**
- 電源を入れる前に，調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

**⑰ 不意な始動は避けてください。**
- 電源につないだ状態で，スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- さし込みプラグを電源に差し込む前に，スイッチが切れていることを確かめてください。

**⑱ 屋外使用に合った継ぎ（延長）コードを使用してください。**
- 屋外で使用する場合，キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの継ぎ（延長）コードを使用してください。

⚠ **警　告**

**⑲ 油断しないで十分注意して作業を行なってください。**

- 電動工具を使用する場合は，取扱方法，作業のしかた，周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れているときは，使用しないでください。

**⑳ 損傷した部品がないか点検してください。**

- 使用前に，保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し，正常に作動するか，また，所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締め付け状態，部品の破損，取り付け状態，その他，運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー，その他の部品交換や修理は，取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
  スイッチが故障した場合は，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は，使用しないでください。

**㉑ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**

- この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものを使用すると，事故やけがの原因になる恐れがあるので，使用しないでください。

**㉒ 電動工具の修理は，専門店に依頼してください。**

- この製品は，該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は，必ずお買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターにお申し付けください。
  修理の知識や技術のない方が修理すると，十分な性能を発揮しないだけでなく，事故やけがの原因になります。

# 回　二重絶縁について

電気が流れる導体部と人の触れる外枠部の間が，二つの絶縁物で二重に絶縁されている電動工具であり，この製品には“回”マークを表示しています。
二重絶縁工具は，感電に対し安全性が高められています。
異なった部品と交換したり，間違って組み立てたりすると，二重絶縁構造ではなくなり，安全でなくなる場合があります。
電気系統の分解・組立や部品の交換・修理は，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターにご用命ください。

# トリマの使用上のご注意

**先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが，トリマとして，さらに次に述べる注意事項を守ってください。**

## ⚠ 警　告

**① 使用電源は，銘板に表示してある電圧で使用してください。**
表示を超える電圧で使用すると，回転が異常に高速となり，けがの原因になります。

**② 使用中は，本体を確実に保持してください。**
確実に保持していないと，けがの原因になります。

**③ 切削する材料は，安定性のよい台に置いて作業してください。**
台が不安定ですと，けがの原因になります。

**④ 使用中は，ビットや回転部に手や顔などを近づけないでください。**
けがの原因になります。

**⑤ 使用中，機体の調子が悪かったり，異常音がしたときは，直ちにスイッチを切って使用を中止し，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに点検・修理を依頼してください。**
そのまま使用していると，けがの原因になります。

**⑥ 誤って落としたり，ぶつけたときは，機体などに破損や亀裂，変形がないことをよく点検してください。**
破損や亀裂，変形があると，けがの原因になります。

## ⚠ 注　意

**① ビットや付属品は，取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**
確実でないと，はずれたりし，けがの原因になります。

**② ビットの取扱いには，手袋，布などで手を保護し，十分注意してください。**
不用意に扱うと，切り傷の原因になります。

**③ 本体を万力などで保持した使い方はしないでください。**
不意の接触などで，けがの原因になります。

**④ 材料に釘などの異物がないことを確認してください。**
刃こぼれだけでなく，反発により思わぬけがの原因になります。

## ⚠ 注　意

**⑤ スイッチを切った後も，惰性で回転しているビットに注意してください。**

手などが触れると，けがの原因になります。

**⑥ 作業直後のビットは高温になっているので，触れないでください。**

やけどの原因になります。

**⑦ 回転させたまま，台や床などに放置しないでください。**

けがの原因になります。

注
- **ベースに油類をつけないでください。**
  **油，ガソリン，シンナーなどの油類は，プラスチックを溶かす作用があるので，ベースにはつけないでください。**

# 各部の名称

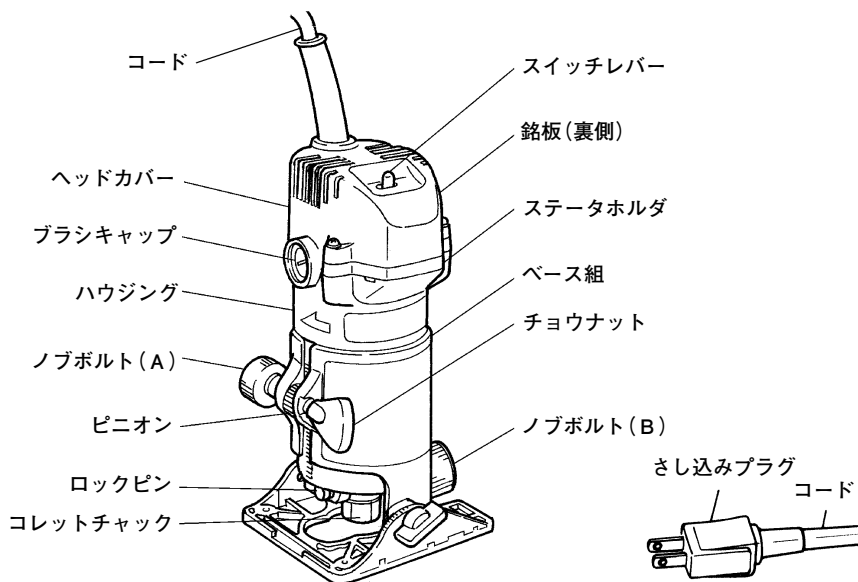



図　1

# 仕　　様

| | |
|---|---|
| 使　用　電　源 | 単相交流 50／60 Hz　共用<br>電　　圧　100 V |
| 取付け可能ビット軸径 | 6 ㎜ |
| 全 負 荷 電 流 | 4.6 A |
| 消　費　電　力 | 440W |
| 無 負 荷 回 転 数 | 30000 $min^{-1}$ {30000 回／分} |
| モ　ー　タ　ー | 単相直巻整流子モーター |
| 質　　　　量 | 1.4 kg (コードを除く) |
| コ　　ー　　ド | 2 心キャブタイヤケーブル 2.5 m |

# 標準付属品

① トリマガイド組……………………………1組
② ストレートガイド組…………………………1組
③ テンプレートガイド（M4×8ネジ2個付）……1個
④ 17㎜スパナ……………………………………1個
⑤ ストレートビット（6×6㎜材質超硬）…………1個

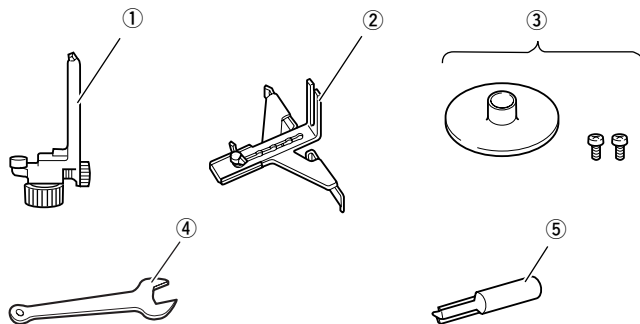
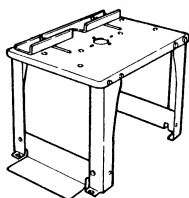



図　2

# 別 売 部 品

……………（別売部品は生産を打ち切る場合があります。）

**1．ルータ用ベンチスタンド TR12−B**

図3−1

**2． 6.35㎜（1/4″）コレットコーン**

軸径6.35㎜のビットを使用するとき，ご利用ください。

図3−2

**3．トリマシューベース組（カクネボルト，ワッシャ，M5チョウナット各2個付）**

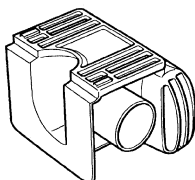
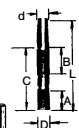
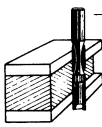
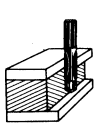
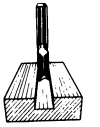
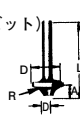
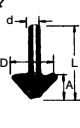
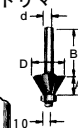
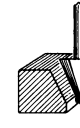
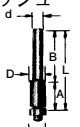
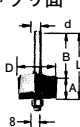
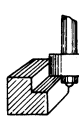
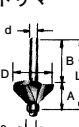
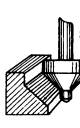
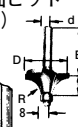
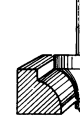
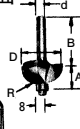
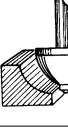
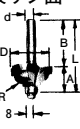
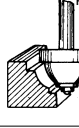
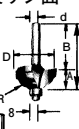
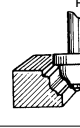
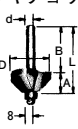
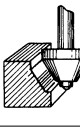
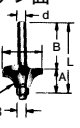
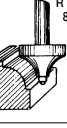
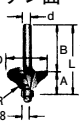
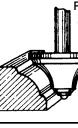
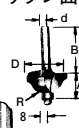
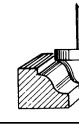
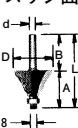
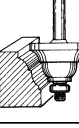



図3−3

ベニヤ張りのトリミング，面取りなどの加工にご利用ください。

使い方は，20ページをご参照ください。

## 3．ビット一覧

ビットはすべて
超硬チップ付です。

（寸法単位：mm）

| 品名 | 呼び寸法 | d | D | A | R | B | C | L |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| フラッシュビット（両面用） | 6×6 | 6 | 6 | 16 | — | 20 | 48 | 76 |
| フラッシュビット（片面用） | 6×6 | | 6 | 13 | | 20 | — | 64 |
| ストレートビット | 6×6 | | 6 | 20 | | — | | 50 |
| 丸面ビット（ギンナン面ビット） | 6×R6 | | 20 | 10 | R6 | | | 40 |
| 45°トリマビット | 6×20 | | 20 | 10 | — | | | 40 |
| ダブテールビット | 6×12 | | 12 | 9 | | | | 39 |
| コロ付60°トリマビット | — | | 20 | 11 | | 30 | | 41 |
| コロ付フラッシュビット（片面用） | — | | 10 | 15 | | | | 45 |
| コロ付シャクリ面ビット | — | | 26 | | | | | |
| コロ付45°トリマビット | 2分 | | 20 | 10 | | | | 40 |
| | 3分 | | 26 | 12 | | | | 42 |
| コロ付丸面ビット | 2分 | | 21 | 10 | R6 | | | 40 |
| | 3分 | | 28 | 14 | R9 | | | 44 |
| コロ付サジ面ビット | 2分 | | 20 | 10 | R6 | | | 40 |
| | 3分 | | 26 | 12 | R9 | | | 42 |

| 品名 | 呼び寸法 | d | D | A | R | B | C | L |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| コロ付両段サジ面ビット（A） | 2分 | 6 | 20 | 10 | R3 | 30 | R3 | 40 |
| | 3分 | | 26 | 12 | R5 | | R5 | 42 |
| コロ付両段サジ面ビット（B） | 2分 | | 20.5 | 10 | R4 | | — | 40 |
| | 3分 | | 26 | 12 | R6 | | | 42 |
| コロ付ヒラキチョウ面ビット | 2分 | | 20 | 10 | — | | | 40 |
| | 3分 | | 26 | 12 | | | | 42 |
| コロ付ギンナン面ビット（A） | 2分 | | 20 | 10 | R3.5 | | | 40 |
| | 3分 | | 26 | 12 | R6.5 | | | 42 |
| コロ付ギンナン面ビット（B） | 2分 | | 20.5 | 10 | R6 | | | 40 |
| | 3分 | | 26 | 12 | R9 | | | 42 |
| コロ付ヒョウタン面ビット | 2分 | | 20 | 10 | R4.5 | | | 40 |
| | 3分 | | 26 | 12 | R6 | | | 42 |
| コロ付ボーズサジ面ビット | — | | 31 | 20 | — | 27 | | 47 |
| コロ付ヒョウタンサジ面ビット | — | | | 21 | | 26 | | |
| コロ付ヒョウタンギンナン面ビット | — | | | | | | | |
| コロ付横ミゾビット | 6×8 | | 28 | — | | — | | 55 |
| | 4.5×6.5 | | | | | | | |
| | 3×4.5 | | | | | | | |
| コロ付ダブテールビット | — | | 15 | 13 | | 30 | | 43 |

# 用　　途

○溝切り，面取りを主とした木工作業

**1．〔溝切り〕**

**2．〔各種面取り〕**

**3．フラッシュドアの窓抜き，側面削り**

**4．彫刻，形彫り**

**5．各種継ぎ合わせ**

# 作業前の準備

**作業前に次の準備をすませてください。**

## 1．漏電しゃ断器の確認………

この製品は二重絶縁構造ですので，法律により漏電しゃ断器の設置は免除されていますが，万一の感電防止のため，漏電しゃ断器が設置されている電源に接続することをおすすめします。

## 2．継ぎ（延長）コード………

**⚠ 警　告**

- **継ぎ（延長）コードは，損傷のないものを使用してください。**

電源の位置がはなれていて継ぎコードが必要なときは，製品を最高の能率で故障なくご使用いただくため，電流を流すのに十分な太さのものをできるだけ短くしてご使用ください。

| 導体公称断面積 | 最大長さ |
|---|---|
| 0.75 $mm^2$ | 20 m |
| 1.25 $mm^2$ | 30 m |
| 2　　$mm^2$ | 50 m |

左の表は，使用できるコードの太さ（導体公称断面積）とその最大長さを示します。

## 3．作業環境の整備・確認………

作業をする場所が注意事項にかかげられているような適切な状態になっているかどうか確認してください。

**○騒音防止規制について**

騒音に関しては，法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。
ご近所に迷惑をかけないよう，規制値以下でご使用になることが必要です。
状況に応じ，しゃ音壁を設けて作業してください。

# ご使用前に

| ⚠ 警　告 |
|---|
| • ご使用前に次のことを確認してください。１～４項については，さし込みプラグを電源にさし込む前に確認してください。 |

## １．使用電源を確かめる………

必ず銘板に表示してある電圧でご使用ください。表示を超える電圧で使用するとモーターの回転数が異常に高速になり，機体が破壊する恐れがあります。

また，直流電源で使用しないでください。製品の損傷を生じるだけでなく，事故の原因になります。

## ２．スイッチが切れていることを確かめる………

スイッチが入っているのを知らずにさし込みプラグを電源にさし込むと不意に起動し，思わぬ事故のもとになります。スイッチはスイッチレバー（図１参照）を（ON）側に倒すと入り，（OFF）側に倒すと切れます。

スイッチレバーが（OFF）側になっていることを必ず確認してください。

## ３．ロックピンの確認………

ロックピン（図１参照）を押して，離したときに確実に戻ることを確認してください。

## ４．ビットを取付ける………

取付けは13ページの「ビットの取付け・取りはずし」の項をご参照ください。

ビットはコレットチャックに完全に取付けられていませんと事故の原因になります。

コレットチャックが十分に締付けられているかどうか点検してください。

## ５．ベベルベースの端面を基準に作業するときは………

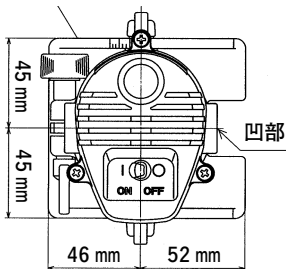



図　4

ベベルベースの凹みのある部分の中心から端面までの寸法は，図４のようになります。他の面の寸法と異なりますのでご注意ください。

## ６．電源コンセントの点検………

さし込みプラグをさし込んだとき，ガタガタだったり，すぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。

そのままお使いになりますと過熱して事故の原因になります。

# ビットの取付け・取りはずし

**⚠ 警　告**

- **万一の事故を防止するため，必ずスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いておいてください。**

## １．ビットの取付け………

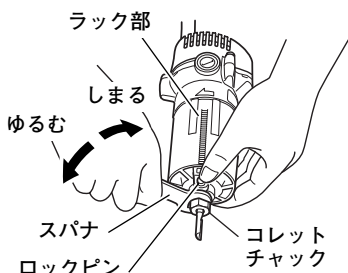



図　5

(1) 本体に付いているベース組をはずしてください。

ベース組はチョウナット(図１参照)をゆるめればはずせます。

(2) コレットチャック穴にビットを深く(コレットチャック端面から15㎜以上)さし込み，ロックピンを押して，本体の回転軸を固定し，付属のスパナでコレットチャックをしっかりと締付けます。(図５)

注
- **必ずビットを入れてからコレットチャックを締付けてください。ビットを入れずに締付けると，コレットチャックに傷が付きます。**
- **ロックピンは本体の回転中には，動作させないでください。異常な音が発生したり，回転軸固定部の損傷をまねく恐れがあります。**
- **ロックピンを押して離したときに，確実に戻ることを確認してください。**

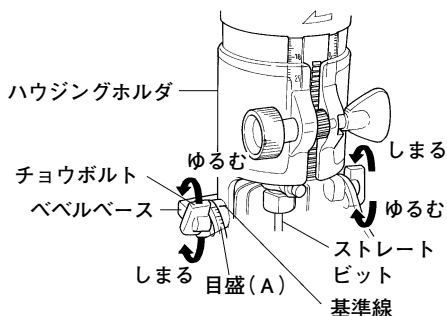
(3) 取りはずしたベース組を，ハウジング外周にあるラック部と，ベース組に取り付いているピニオンを合わせて本体に取付け，チョウナットを確実に締め付けてください。(図１，図５参照)

## ２．ビットの取りはずし………

**⚠ 注　意**

- **作業直後のビットは高温になっているので，触れないでください。**

取付けと逆に付属のスパナでコレットチャックをゆるめて，ビットを取りはずします。

# 使 い 方

## 1．ベースの角度調整………

ストレートビットで面取りをする場合，ベースの角度を次の手順で調整してください。

ベベルベースのチョウボルト（2個）をゆるめ，所定の角度に合わせます。

合わせる時の目安として，ベベルベースの目盛（A）を利用してください。一目盛は5°です。

ハウジングホルダの基準線と目盛（A）を合わせ，チョウボルトを締付けてください。（図6，7）



図　6



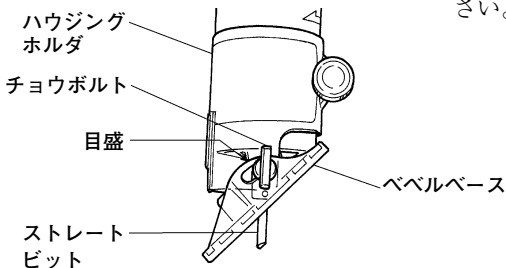
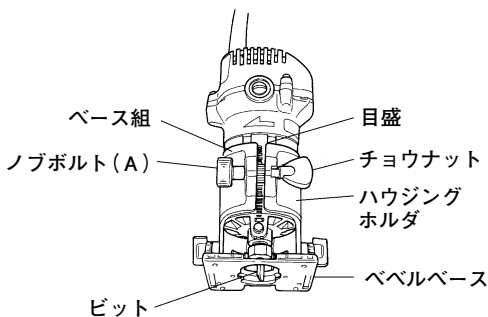
図　7

## 2．切込み深さの調整………

(1) ベース組のチョウナットをゆるめます。
(2) ノブボルト（A）を回し，ベース組を上下に移動させ，ベベルベース先端とビットの先端を合わせます。（図8）

図　8

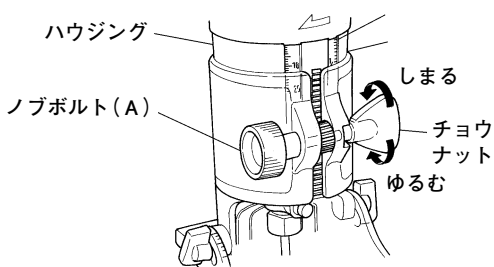



図　9

(3) ハウジングホルダの上端部(図9のB部)が，ハウジングの目盛(図9のA部)と合っているところを読みとります。

(4) 切込み深さになるまでベース組を移動させます。(目盛は1㎜間隔になっております。)

(5) ベース組のチョウナットをしっかりと締付けてください。(図9)

面取り作業をする場合は定規などをベベルベース側面に当ててご使用ください。

## 3．削 り 方………

**⚠ 警　告**

- **作業時は，保護メガネを使用してください。**
- **使用中は，ビットや回転部に手や顔などを近づけないでください。**
- **作業中断時や作業後は，必ずスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いておいてください。**

確実な作業を行なうため，仕事の種類に応じて最も適切なガイドを使用することをおすすめします。(ガイドの使用方法は次ページのガイドの使い方をご参照ください。)

加工材料はしっかり固定して作業してください。

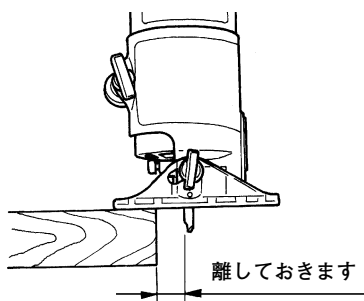



図　10

(1) スイッチを入れるときは，ビットを材料から離し，本体をしっかり保持した状態で入れてください。(図10)

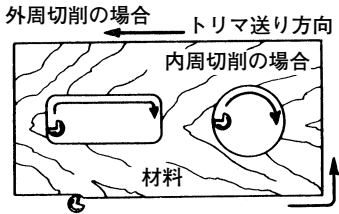



図　11

(2) 送りの方向

ビットは上から見て時計方向に回転します。

トリマの送り方向は図 11 の方向に合わせて，ご使用ください。図指示と逆方向に送りますとビットの反力を受け，削り面の仕上りが悪くなりますので注意してください。

## ガイドの使い方

| ⚠　警　告 |
| --- |
| **• ガイドの取付け・調整をするときは，必ずスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いておいてください。** |

**注　• ガイドを使用するときは，ベースを傾斜させずに使用してください。**

### 1．トリマガイド組………

用途 ： ベニヤ張りのトリミング，面取りなどの加工に使用すると便利です。

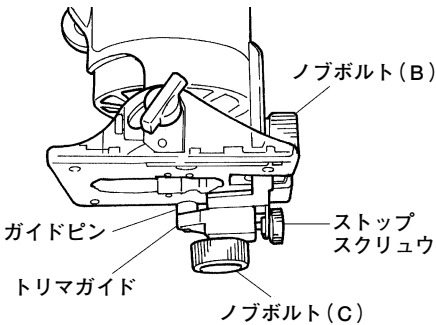



図　12

(1) トリマガイドをノブボルト（B）によりベースに取付けます。（図 12）
(2) トリマガイドの上下調節はノブボルト（B）をゆるめて移動します。
(3) ガイドピンの調整はノブボルト（C）をゆるめ，ストップスクリュウを回転させて行ないます。（図 12）

ガイドピンを移動させ，適切な位置に合わせましたらノブボルト（C）を締付けてください。

⑷ 加工は前ページの送り方向に合わせてご使用ください。（図 13）

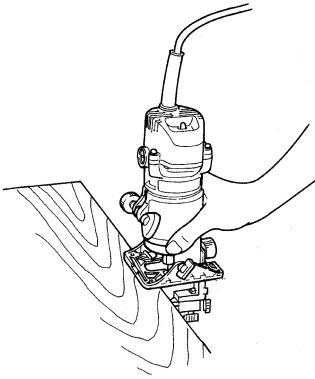



図　13

## 2．ストレートガイド………

用途 ： 面取り，溝切りなどの直線加工に使用すると便利です。

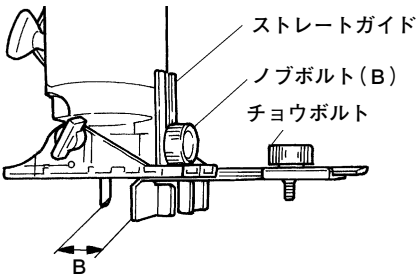
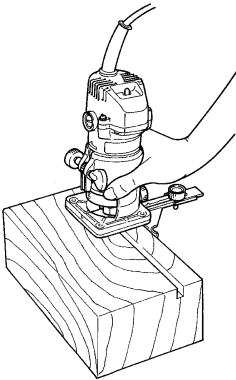
図　14

⑴ ストレートガイドはノブボルト（B）によってベースに取付け，固定します。
⑵ ビットからストレートガイド面までの寸法Bはチョウボルトをゆるめ，ストレートガイドを移動させて調整してください。（図 14）

⑶ 加工は前ページの送り方向に合わせてご使用ください。（図 15）

図　15

## 3．テンプレートガイド………

用途 ： テンプレートを用いて同じ形状のものをたくさん加工するときに使用すると便利です。

（ビットは６×６㎜ストレートビットをご使用ください。）

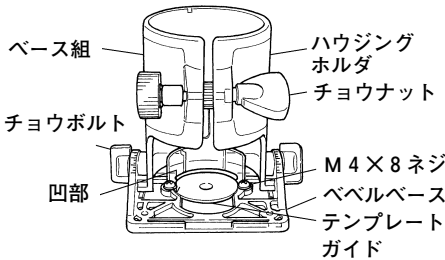



図　16

(1) ベース組のチョウナットをゆるめ，本体よりベース組を取りはずしてください。（図16）

(2) ベベルベースの左右に取り付いているチョウボルトをゆるめ，ベベルベースを水平に固定してください。（図16）

(3) 付属品のテンプレートガイドをベベルベースのテンプレートガイド取付部の凹部に合わせ，２個のＭ４×８ネジで固定してください。（図16）
２本のネジは普通より，ややゆるめに締付けてください。締付トルクは0.98～1.47 N·m｛10～15 kgf·cm｝が適当です。

(4) 本体にベース組を取り付けて，チョウナットを確実に締め付けてください。

注 **• テンプレートガイドの取付け時，テンプレートガイドの上面がコレットチャックに触れないように注意してください。**

(5) テンプレートは材料に確実に固定してください。
　テンプレートガイドをテンプレートにそわせてトリマを送ります。（図17）

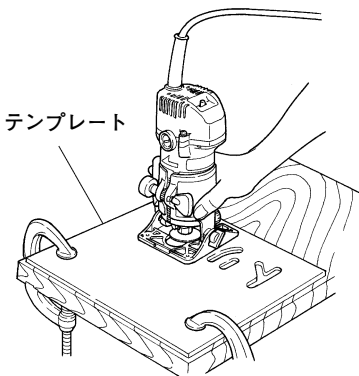



図　17

**テンプレートについて………**

テンプレートとは型板，ならい型のことで，ベニヤか薄い板で作ります。
テンプレートを作るときは次のことにご注意ください。
テンプレートの内周にそってトリマをご使用になった場合は，テンプレートガイドからビット端までの寸法だけテンプレートより小さく仕上がります。（6×6㎜ストレートビットの場合2㎜）
テンプレートの外周にそってご使用になった場合はその逆に大きく仕上がります。（図18，図19）　テンプレートの厚さは5㎜以上必要です。

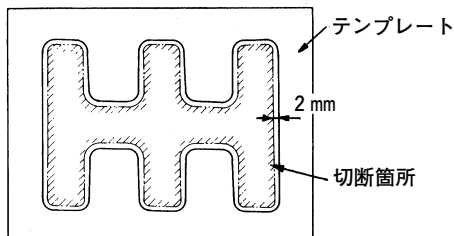



図18　内周にそって切削

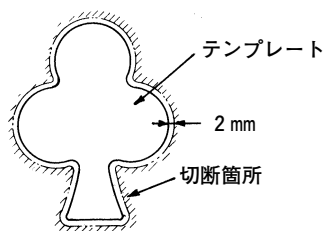



図19　外周にそって切削

# 別売部品の使い方

### ○トリマシューベース組………

両手で使用するので安定した作業ができます。トリマシューベース組の取付け方は同梱のトリマシューベース取付け説明書を参照してください。

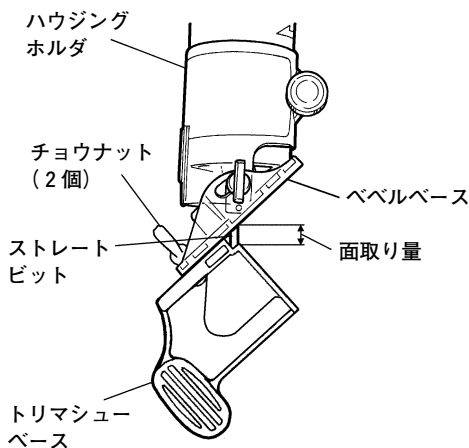



図　20

(1) 面取り角度の調整

14ページの「使い方　1．ベースの角度調整」を参照してください。

(2) 面取り量の調整

チョウナット（2個）をゆるめ，トリマシューベースを動かして面取り量を調整してください。

（図20）

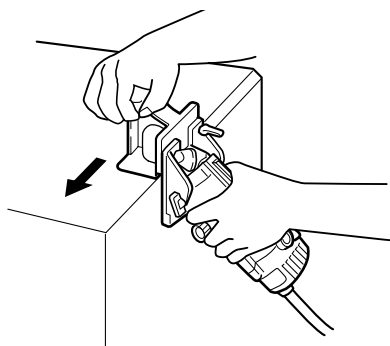



図　21

(3) 送り方向は図21の矢印の方向へ送ります。

矢印と逆方向に送りますと削り面の仕上りが悪くなりますので注意してください。

# 保 守・点 検

**⚠ 警　告**

- **点検・手入れの際は，必ずスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いておいてください。**

## 1．ビットの点検………

ビットの切れ味が悪くなったものをそのままご使用になっておりますと，モーターに無理をかけることになり，また能率も落ちますから早めに新品と交換してください。

## 2．カーボンブラシの点検………

モーター部には，消耗品であるカーボンブラシを使用しております。

カーボンブラシの摩耗が大きくなりますと，モーターの故障の原因となりますので，長さが摩耗限度（5㎜）ぐらいになりましたら新品と交換してください。

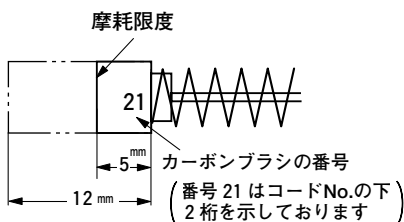
また，カーボンブラシはゴミなどを取り除いてきれいにし，ブラシホルダ内で

**注** • **新品と交換の際は，必ず図示の番号（21）の日立カーボンブラシを使用してください。**



図　22

**交換方法**　カーボンブラシは，マイナスドライバーなどでブラシキャップ（図1参照）をはずしますと取り出せます。

## 3．各部取付けネジの点検………

各部取付けネジでゆるんでいるところがないかどうか定期的に点検してください。もしゆるんでいるところがありましたら締めなおしてください。

ゆるんだままお使いになりますと，けがなど事故の原因になります。

## 4．モーター部の取扱いについて………

モーター部の巻線部分は本機の心臓部ともいえます。巻線部分にキズをつけたり，洗油や水をつけたりしないよう十分注意してください。

**注** • **モーター内部にゴミやほこりがたまると，故障の原因になります。使用後は，モーターを無負荷運転させて，湿気のない空気をヘッドカバーの風穴から吹き込んでください。ゴミやほこりの排出に効果があります。**

### 5．製品や付属品の保管………

使用しない製品や付属品の保管場所として，下記のような場所は避け，安全で乾燥した場所に保管してください。

- ○お子様の手が届いたり，簡単に持ち出せる場所
- ○軒先など雨がかかったり，湿気のある場所
- ○温度が急変する場所
- ○直射日光の当たる場所
- ○引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

このような場所には保管しない。

## ご修理のときは

本機は，厳密な精度で製造されています。したがいまして，もし正常に作動しなくなったような場合には，決してご自分で修理をなさらないで下記のところにご用命ください。

最寄りの {日立電動工具販売店／日立工機電動工具センター}

ご不明のときは，裏表紙の営業拠点にご相談ください。

その他，部品ご入用の場合や取扱い上でお困りの点がありましたら，ご遠慮なくお問い合わせください。

※（外観などの一部を変更している場合があります。）

## お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(No.)などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼されるとき便利です。

| お買い上げ日　　年　　月　　日 | 販売店 |
|---|---|
| 製造番号(No.) | 電話番号 |

■ 日立工機電動工具センターにご用命のときは、下記の営業拠点にお問い合わせください。

## ● 全 国 営 業 拠 点

| | | | |
|---|---|---|---|
| 営業本部 | 〒108-6020 | 東京都港区港南二丁目15番1号（品川インターシティＡ棟） | ☎(03) 5783-0626(代) |
| 北海道支店 | 〒060-0003 | 札幌市中央区北三条西四丁目（日生ビル） | ☎(011) 271-4751(代) |
| 東北支店 | 〒984-0002 | 仙台市若林区卸町東三丁目3番36号 | ☎(022) 288-8676(代) |
| 東京支店 | 〒108-6020 | 東京都港区港南二丁目15番1号（品川インターシティＡ棟） | ☎(03) 5783-0629(代) |
| 中部支店 | 〒460-0008 | 名古屋市中区栄三丁目7番13号（コスモ栄ビル） | ☎(052) 262-3811(代) |
| 北陸支店 | 〒920-0058 | 金沢市示野中町一丁目163番 | ☎(076) 263-4311(代) |
| 関西支店 | 〒530-0001 | 大阪市北区梅田二丁目6番20号（スノークリスタル） | ☎(06) 4796-8451(代) |
| 中国支店 | 〒730-0011 | 広島市中区基町11番13号（第一生命ビル） | ☎(082) 228-0537(代) |
| 四国支店 | 〒761-0113 | 高松市屋島西町字百石1981 | ☎(087) 841-6191(代) |
| 九州支店 | 〒813-0062 | 福岡市東区松島四丁目8番5号 | ☎(092) 621-5772(代) |

## ● 電動工具ご相談窓口 — お買物相談などお気軽にお電話ください。

お客様相談センター　フリーダイヤル 0120-20 8822（無料）

※携帯電話からはご利用になれません。（土・日・祝日を除く　午前9：00～午後5：00）

電動工具ホームページ — http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/

日立工機株式会社

507
部品コード　C99076201　N